

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | 児童発達支援事業所 すびなっち | | | | 公表日 | 2025年2月28日 |
|---------|----|--|-----------------------|-----|---|--|------------|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | <input type="radio"/> | | 床にジョイントマットを敷き、利用児にダメージを与えない様にしています。 | | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | <input type="radio"/> | | | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | <input type="radio"/> | | 転倒防止マットを敷いています。危ないところは赤テープを貼り視覚でも分かるようにしています。 | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | <input type="radio"/> | | | | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | <input type="radio"/> | | 個別部屋が確保できるようにしきりで別の空間を作ったり、個別部屋が設けています。 | | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | <input type="radio"/> | | | 時間に余裕はないが、話し合いをし改善に努めています。毎朝のミーティングで視点を伝えてからの療育開始にしています。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | <input type="radio"/> | | | | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | <input type="radio"/> | | | | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | <input type="radio"/> | | | 他部署の上長から評価・改善策のアドバイスを頂いています。 | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | <input type="radio"/> | | | 全員が外部研修に行ける様ローテーションで計画中です。法人内では短い時間ですが、勉強会を行っています。 | |
| 適切な支援の提 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | <input type="radio"/> | | | | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。 | <input type="radio"/> | | | | |
| | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | <input type="radio"/> | | | | |
| | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | <input type="radio"/> | | 毎朝のミーティングで、療育視点を周知してから開始します。 | | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | <input type="radio"/> | | | | |
| | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | <input type="radio"/> | | | | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | <input type="radio"/> | | | 児発管が活動の視点を考え、活動表作成役割の職員に伝えて、役割された職員が活動を立案しています。毎朝児発管から療育視点が伝えられます。 | |

| | | | | | | |
|--------------|--|--|---|---|-------------------------------------|--|
| 供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | ○ | | | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。 | ○ | | | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | ○ | | | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | ○ | | | 帰りの送迎で遅くなった職員は共有する時間は無いが、翌日の日案を考える時に振り返りを行う事が多いです。 |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | ○ | | | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | ○ | | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | ○ | | | |
| | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | ○ | | | |
| | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | ○ | | | |
| | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | ○ | | | |
| | 28 | (28～30は、センターのみ回答) | | | | |
| | | 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。 | | | | |
| | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。 | | | | |
| | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。 | | | | |
| | 31 | (31は、事業所のみ回答) | | ○ | | |
| | | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。 | | | | 地域の支援センターの研修は案内が来た時には参加している。その場で質問やアドバイスを頂いているが、参加はまだ全員には回っていないです。 |
| 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。 | | ○ | | 地域のこどもと交流する機会は、県の図書館や地域の公民館でのお話会です。 | |
| 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | ○ | | | | |
| 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | ○ | | | | |
| | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | ○ | | | |
| | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ | | | |

| | | | | | | | |
|----------|--|--|---|---|--|--|---|
| 保護者への説明等 | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。 | ○ | | | | |
| | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | ○ | | | | |
| | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | | ○ | | | 今年はペアレント・トレーニングや祭り等の行事を計画し、保護者同士で交流ができる場を設けようと思っています。 |
| | 40 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | ○ | | | | |
| | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | ○ | | | | 子供たちの療育での様子をラインにて写真を配信しています。活動表も定期的に配信しています。 |
| | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | ○ | | | | |
| | 43 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○ | | | | |
| | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | | ○ | | | 地域住民を招待しての行事まではまだ行っていません。重心療育の土台が出来てから地域活動にも参加したいと思っています。 |
| 非常時等の対応 | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | ○ | | | | |
| | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | ○ | | | | 年間計画は立てているが、感染症等の広がりが流行り定期的には訓練は行ってはませんが、時期をずらして行っております。 |
| | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | ○ | | | | |
| | 48 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | ○ | | | | 今後、初期アセスメントにアレルギーに対する回答欄を作成しました。 |
| | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | ○ | | | | 安全計画は作成しています。感染症拡大防止の為、計画日に実行は出来ずでしたが、日をずらして行っております。 |
| | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | | ○ | | | 今年から新年度を迎える時に、お便りで保護者の方に周知していきたいと思っています。 |
| | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | ○ | | | | |
| | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | ○ | | | | |
| 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | ○ | | | | 拘束については契約時に保護者様に説明はしています。該当するこどもの計画書に記載追加しました。 | |

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|-----------------|-----------|--------------|
| ○事業所名 | 児童発達支援事業所 すびなっち | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2024年12月20日 | | ～ 2025年1月11日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) 10人 | (回答者数) 7人 | |
| ○従業者評価実施期間 | 2024年12月20日 | | ～ 2025年1月11日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) 5人 | (回答者数) 5人 | |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年2月10日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|---|--|
| 1 | 利用児が過ごしやすい環境設定です。 | 重心型であり、転倒防止に弾圧なジョイントマットを敷いています。 | マットに劣化は無いか、毎日の掃除の最確認をします。 |
| 2 | 毎朝のミーティングで、本日の療育視点を伝えてのスタートをします。 | 前日に日案を書き療育視点も記入しておきます。朝のミーティングにで出れない職員は日案で確認をします。 | 療育視点はほとんど感覚統合であり、職員の感覚統合の勉強会もあり、理解を深めています。 |
| 3 | | | |

| | 事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|-----------------------------|---|
| 1 | 保護者同士の懇親会やペアレントトレーニングが出来ていません。 | 新年度から半年に1回相談会を実施しようと考えています。 | 保護者様たちの就労や、保育園・幼稚園行事と重ならない時期を把握して実行します。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 年 月 日

利用児童数 2025年1月15日 10人

回収数 7人

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--------------------------------------|--------|----|---------------|-----|-------|----------------------------|--|
| | | | | | | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | 7 | | | | | |
| | 2 | 6 | | | 1 | | 職員の紹介を兼ねたお便り等を配布し、保護者様が職員を把握し安心して預けられるようにします。 |
| | 3 | 6 | | | 1 | マットと敷いて転倒防止をしていると説明を聞きました。 | 主に過ごすフロアの床にはジョイントマットを敷き、更にその上にサイズの小さなマットを敷いて活動をしています。 |
| | 4 | 7 | | | | | |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 | 7 | | | | | |
| | 6 | 6 | | | 1 | | 療育内容をモニタリング時にお伝えはしていますが、送迎時でも時々療育内容をお伝えしていきます。 |
| | 7 | 7 | | | | | |
| | 8 | 7 | | | | | |
| | 9 | 7 | | | | | |
| | 10 | 7 | | | | | |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 11 | 3 | | | 4 | | 地域の図書館や公民館での本読み会に参加する事がありますが、連絡帳が無いお子様には送迎時に口頭でお伝えします。 |
| | 12 | 7 | | | | | |
| | 13 | 7 | | | | | |
| | 14 | 5 | | | 2 | 送迎の度に子供の様子を受けている。 | 直接自宅に送迎できるお子様は、その日の療育の様子・体調をお伝えし、日頃の保護者様の悩み事の相談も受けています。ペアレントはどのような形で実施しようか計画中です。 |
| | 15 | 7 | | | | | |
| | 16 | 7 | | | | | |
| | 17 | 7 | | | | | |
| | 18 | 3 | | 1 | | 3 | |

| | | | | | | | |
|---------|----|--|---|--|--|---|--|
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 7 | | | | |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 7 | | | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 6 | | | 1 | 月末に翌月の活動計画表をラインにて配信します。自己評価はホームページに掲載しています。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 7 | | | | |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 4 | | | 3 | 契約時に軽く説明はさせて頂いていますが、実施した際は連絡帳に書いたり送迎時にお知らせいたします。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 4 | | | 3 | 避難訓練されていると思いますが、自分が把握していません。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 7 | | | | |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 6 | | | 1 | 事故がない。 現在まで大きな事故がなく療育を行っているが、小さな外傷でも保護者様に報告し、職員会議で改善の話し合いを行っています。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 6 | | | 1 | お子様の療育での様子をラインにてお知らせしています。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 6 | | | 1 | とても楽しみにしています。 活動を楽しく行える事が、療育での成長に大きく繋がり、職員同士の意見やアイデアを大事にしながら取り入れています。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 7 | | | | いつも本当にありがとうございます。 皆さん丁寧に対応をしてくださっています。 重心のお子様であっても全感覚を取り入れる療育・子ども同士の関わりを大事にする療育を行っており、保護者様との連携があってこそ、支援も成り立っております。 |